



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「ともに光の中を歩もう」	“Let Us Walk in the Light -Together.”
アジア地域会長主題	「ワイズ運動を尊重しよう」	“Respect Y' s Movement”
西日本区理事主題	「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 “Healthy mind & healthy body make healthy club”	
中部部長主題	「愛し合い、助け合い、心はいつも青春！」	
金沢クラブ会長主題	「語り合おう 伝え合おう 楽しいワイズライフを」	

2017 11月間強調 Public Relations Wellness

今月の聖句(担当 西 信之君)

では、人の誇りはどこにあるのか。それは取り除かれました。どんな法則によってか。行いの法則によるのか。そうではない。信仰の法則によってです。なぜなら、わたしたちは、人が義とされるのは律法の行いによるのではなく、信仰によると考えるからです。
ローマの信徒への手紙 3章 27節～28節

11月強調月間

ワイズデーをPRして、ワイズメンズクラブの社会的認知度を高めましょう！そして、EMCやクラブ活性化に繋げましょう！

伊藤 剛広報・情報委員長

(京都トゥービークラブ)

11月例会プログラム

とき	2017年11月16日 (Thu.) 18:30～20:30		
ところ	金沢ニューグランドホテル		
会費	¥3,000 (会員は無料)	¥2,000 (メ nett)	
	司会	山内ミハルさん	
開会・点鐘		幸正一誠会長	
主 題		司 会 者	
ワイズソング		一 同	
今月の聖句		司 会 者	
ハッピーバースデー		幸正一誠会長	
ゲスト紹介		西 信之君	
食前の感謝		朝倉みゆきさん	
スピーチ		西 信之君	
		“8年から10年後に自動車革命はどうなるのか”	
委員会報告		各 委 員	
ニコニコタイム		山本達也君	
YMCAの歌		一 同	
閉会・点鐘		幸正一誠会長	

10月 クラブ活動状況

第1例会 (10月19日 Thu.)

メ ン：朝倉、数澤、幸正、澁谷、清水、西、山内、山本 (浩)、山本 (達) (9名)
メキップ：伊藤 (1名)
出席率：100 %
メネット：数澤、澁谷、朝倉 (秀) (3名)
ゲスト：松田誠一氏、宮田悠佑君 (2名)

第2例会 (10月2日 Thu.)

メ ン：朝倉、伊藤、数澤、幸正、山内、山本 (浩) 山本 (達) (7名)
メネット：伊藤、数澤、山本 (3名)

ニコニコタイム

13,000円

クラブファンド 累計 317,000円

B Fポイント

切手 0g 累計 950g

現金 0円 累計 0円

第一例会：毎月第三木曜日 18:30～20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会：毎月1日 18:30～20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

会 長	幸正一誠	書 記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
直前会長	西 信之	メ nett会長	山本典子

ある夜の夢 ～電卓と算盤～

伊藤 仁信

私は昭和の生まれなので何かを探す或いは思い出す、何かを造る（模型、家屋、装飾品・・・）、作る（文章、音楽・・・）、創る（今までになかったもの）等々完成あるいは結論がでるまでその準備期間も含めての過程（プロセス）には必ず紆余曲折もあるので大変楽しく面白いし、また苦勞もしているのでその甲斐があったと思っております。しかし完成してしまうと、よほどのことがない限りそのものにあまり興味がなくなってしまう。

今は指先一つでしかも触っただけで目的が達成し結論が出てきます。なんと味気ない事でしょう。思考とか、さ迷うとか、たまには関係ないことに入ってしまったたりすることで人間しか持つことのできない喜怒哀楽や心の余裕あるいは情緒性などが発生しなくなり、そこに人間として成長することができないじゃないかと思っております。言い換えるとそこに人間性としての幅が生れるのではないかと思っております。色々な考え方があるでしょうが、一つの時短でありそれはそれで現代の時流に合ったものかもしれませんが一呼吸を置きたいものです。

いい例として私の人生で今でも大変お世話になっている電卓と算盤（そろばん）を副題にしましたが、答えがあまりにも早く出て表面にはその過程が見えないので思考能力が働かず、したがって他に応用ができなくなる可能性が大になるのではないかと思います。直ぐ結論だけで行動するようになると「なぜ」とか「どうして」という言葉を飛び越してしまうのではないのでしょうか。私達の年代では0～9の10桁の数字が基本になっておりましたが、今では0と1の二桁の世界になっております。非常に単純で簡単なようですが、これを私共にわかりやすく説明するには膨大な電気（電子）処理と複雑な特殊能力を必要とします。理由がわからなくとも直ぐわかればよいということなのでしょうか。

脈絡もなく、いろいろと並べて述べてきましたが、言いたいことは人間としての幅と言いますか余裕が無くなってきている大きな原因の一つじゃないかと思っております。例えば子供たちの「いじめ」の問題も子供だけの責任ではなく大人たちも0と1の世界で大人になってきているので、どうしても過程が省略されているので短絡しがちになり直に結論だけを求めていくのじゃないかと思っております。目先の世の流れに誘われ一緒に流れに乗ってきた私にとっては勿論ですが、多くの大人

たちにも責任の一端はあるのではないかと感じております。このような状態なので、これからの日本はどのようになってゆくのか大変心配です。諄いようですが過程（プロセス）を大切にし、そのなかで基礎知識を身に着け自由に物事を判断できるようにその技なり力を身につけたいものです。

そこで目が覚めまして、「ア～夢だったか」と我に返りましたが必ずしも妄想だけではないような感じがしました。いずれにしても、私はすでに後期高齢の線を大分前に通過し何もできない年に来ておるので世のため他人のため、いや自分だけのため右手に Hammer、左手に Microphone を持ち楽しく平凡に過ごせるように唯々祈っている今日この頃です。

【10月例会の報告】

10月例会では富山YMCAの松田誠一総主事をお迎えし「YMCAのブランディング戦略」についてお話していただきました。



日本YMCA同盟では3年前にブランディングプロジェクトを立ち上げました。YMCAに関わる人々へのアンケートならびに外部機関による分析をもとにブランディング戦略が策定され10月1日から実施されました。

1. これまで

1880年に始まった日本でのYMCAの活動は日本全国各地で発展してきました。バスケットボールなどいろいろな球技を日本に広めたり、キャンプを展開してきた青少年に関わる活動、英語教室、予備校が看板だった時代を経て1990年代以降その活動は岐路に立たされました。現在は社会福祉、医療などいろいろな専門学校や保育園の活動が活発になっています。時代と地域の要請に応じて全国のYMCAの活動は多岐にそして独自の活動を広げることになりました。その結果赤三角形の見慣れたロゴマークは全国のYMCAで共通でしたが、

文字のフォント等はYMCAごとにバラバラであったりと各YMCAの特色が現れるようになってきました。そのため外部機関の調査で統一性がないと指摘を受けました。

YMCAのことをよく知らない人々へのアンケート等を通じて広くYMCAのことを知ってもらい選んでもらうことが必要になりました。

2. これから

YMCAブランドコンセプト

ロゴマーク



スローガン

「みつかる。つながる。よくなっていく。」

出会いとつながりを大切にするによりよくなる。よくなるの連鎖が世界の平和を形にして行く原動力となっていきます。

ポジティブネット

互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク。

目に見えるのはロゴマークの変更だけですが、YMCAに関わるひとりひとりが同じ思いを持って活動して行くためにスローガンが定められました。

ロゴマークを変更しスローガンを決めることは目的ではありません。変わっていくための手段でありステップです。YMCAの変化に遅れることなくワイズも変化していかなければならないことを考えながら活動していきたいと思えます。

(文責 清水 淳)



~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆びわこ部会

日時：11月5日(日)13:00~17:00

場所：ウッディパル余呉

特別企画：米原駅からSF

参加予定：数澤メン・メネット、幸正、清水、山内

☆第2回中部評議会

日時：11月18日(土)13:30~15:00

場所：湯涌温泉 お宿やました

参加：山内部長、西書記、伊藤会計、数澤事務局長
幸正会長、数澤メネット主査
その他中部各クラブ会長・主査等

☆ながまちふれあいフェスティバル2017

日時：平成29年11月26日(日)10:00~15:00

場所：中央公民館長町館・長町緑地

主催：ながまちふれあいフェスティバル実行委員会
金沢市青少年団体連絡協議会

内容：金沢YMCA・金沢ワイズメンズクラブ・金沢犀川ワイズメンズクラブの団体活動紹介などの展示コーナーがあります。皆様のご来場をお待ちします。

Kappy Birthday

山本 達也君 11月17日

伊藤 悦子さん 11月15日

12月の担当

聖句担当：加藤牧師

ブリテン執筆：澁谷 洋太郎君

数澤 淑子さん

姉妹会



5月姉妹3人が久しぶりに顔を合わせ、以前から一泊温泉旅行に行きたいと話が出て、場所は10月に金沢ときめた。早速湯涌温泉へ予約を入れました。ところが8月8日の台風5号の大雨で県道の一部が寸断されたことを知り、当日までに開通するようにと願っていました。9月上旬に片側交互通行ができるようになったので胸をなで下ろしました。

前日までの大雨がウソのように当日は青空の素晴らしい天気恵まれました。私たち家族4人と名古屋から「しらさぎ」で来る、姉・妹・姪2名の4名が金沢駅で合流しました。

昼近くだったので息子が予約してくれたお店へ行き、満席状態のお店の個室に案内されました。メニューは各自自由注文としたところ、名古屋組は金沢の美味しい魚が味わえる海鮮丼を、私たちはせいり蒸し御膳を注文しテーブルに並べられるまでの時間、お互いにひさしぶり？何年ぶりの再会と話はずんでいました。

昼食後車に乗り込み外の景色を見ながら良いところへ来たと喜ばれて湯涌へ入りました。宿に荷物を預けて「金沢湯涌夢二館」に入り、「ミニシャータ」「常設展示室」「企画展示室」をゆっくり見学外に出て湯涌稲荷神社下の扇階段両側のボンボリ、氷室小屋に続く道の両側にボンボリが立ち並び玉泉湖畔の周りにも、そしてボンボリ浮き舞台もしつらえてあり、音響関係の方達がマイクを設置して忙しそうでした。坂を下ってきたらさっきまでなかった車体にマンガの描かれた車が何台も行き交っておりました。今夜お祭りかとならずねたら明日だと返事がありました。

湯涌温泉がモデルのアニメ【花咲くいろは】に登場した祭りを再現する「湯涌ぼんぼり祭り」が温泉街で行われるため、明日は15,000人の人があつまるといわれています。どの宿もいっぱいで大広間にも泊めるとききました。宿に戻って部屋に案内され早速入浴する人、もう一度町並みを散歩する人とまちまち。

少し遅れて到着した娘一家も孫が東京・京都から戻ってきてくれて13名と賑やかな夕食となりました。孫たちも知らないおばさん達と向かい合わせとなり、自己紹介から始まり楽しい時間はあっと思うほど早く過ぎてしまい、部屋に戻る途中外のボンボリが見えしばらく見入っておりました。

男性たちは部屋に戻って酒が入ったせいか眠りに

たようですが、私たち姉妹はあれこれと思い出話を花を咲かせ、えんえんと続いておりました。途中から娘の次男が仲間入りして「おばさんの住所はどこ？」と尋ね、すぐさまスマートホンで検索したり、話題もあっちこっち飛びながら、日が変わる時間までつきあってくれました。

翌日は記念撮影をして10時に宿を出発。孫も仕事・授業があり、姉妹・姪たちも「しらさぎ」乗車とあわただしくお土産を大事に持ってかえって行きました。ゆっくりと金沢案内をしたいと思いますが、それぞれが忙しい中集まれた事に感謝したいと思います。

(澁谷 節子 記)

《第21回中部合同メネット会のお知らせ》

去る9月18日に「第21回中部部会&金沢クラブ創立70周年記念式典」を無事終えてホッと安堵しているところですが、「中部合同メネット会」が下記のように開催されます。ホストクラブとして、遠くからご参加下さるみなさまに楽しんで頂けるようにみんなで力を合わせて準備しましょう。

記

とき：11月18日(土) 15:30~19日(日) 10:00
会場：湯涌温泉「お宿やました」

金沢市湯涌町イ 165-1

参加費：16,000円(1泊2食)

プログラム等は第二報をご覧ください。

合同メネット会参加予定の方々(敬称略)

【西日本区役員】大野 勉・進藤 啓介・遠藤 通寛
中道 京子・山内ミハル

【中部役員】谷川 修・長谷川 和宏・荒川 恭次
北 肇夫・幸正 一誠・伊藤 仁信・数澤 輝夫
数沢 淑子

【神戸クラブ】長内 靖子・京極美栄子・橋本 和子
長澤百合子・山本 洋子

【金沢クラブ】澁谷洋太郎・朝倉みゆき・伊藤 悦子
澁谷 節子